

# 活動参加者アンケート結果概要

## 1. 調査の概要

### (1) 調査の目的

社会実験期間中に公共空間（デッキ・駐車場）においてプログラムを実施していただいた方に、社会実験の評価や今後のまちづくりの方向性等をうかがい、今後の検討の参考にするために実施しました。

### (2) 設問構成 ※設問票は参考資料として掲載

#### 1. 社会実験の評価について

参加した感想（及びその理由）／活動スペースの使いやすさの評価／空間づくりの改善点／社会実験の空間づくりの評価／交通規制の評価／再協力の意向

#### 2. 歩行者優先道路化のまちづくりについて

中心市街地の道路空間や沿道空間にあったら良いもの／将来の道路空間のイメージ／将来の道路空間への理解度／自由記述

#### 回答者の属性

活動内容・活動場所・活動日・年齢・居住地・性別

### (3) 調査方法

対象者への郵送により行いました。

## 2. 回収結果

回収結果は以下のとおりとなりました。

配布数	回収数	回収率
25	18	72.0%

## 3. 調査結果の概要

### (1) 社会実験について

#### 【活動に関する評価】

- 活動への参加については「大変良かった」「良かった」の回答が大半を占め、高い評価を得られました。理由としては、「試みとしておもしろい」、「出店者の方と仲良くなれ、あの空間で過ごせて気持ちよかった」といった意見がありました。
- 活動スペースの使いやすさについては、「大変使いやすかった」、「使いやすかった」と評価する意見が 4 割以上を占めました。「店内と違い、屋外でゆっくりできるスペースが

これまで無く、開放感が気持ちよかった」、「オープンスペースが気持ちよかった」といった意見がありました。

- 活動できる空間づくりを進めるにあたって再協力できるかどうかの意向としては、「積極的に協力したい」、「協力したい」との肯定的な意見が大半を占めました。
- 課題として人出の不足、商店街との連携、協力体制づくり等の他、活動スペースの改善点（天候の変化への対応、賑わい空間とウッドデッキの位置関係の改善など）が挙げられました。

#### 【社会実験全体に関する評価】

- 活動参加者からは、社会実験の空間づくりについては比較的、高い評価を得ました。特に、ウッドデッキのくつろげる空間づくりや、放置自転車の撤去等は積極的な評価を得られました。
- 交通規制について、通常時より車の速度が遅く安全であるとの意見が最も多く、歩行者・活動者の視点としては高い評価を得ました。一方、通常時より車が渋滞していた印象を受けたとの意見も挙げられました。

#### (2) 歩行者優先道路化のまちづくりについて

- 活動参加者の視点からは、イベントのできる広場や休憩スポット、オープンカフェなどの人が滞留するような場所が道路空間や沿道にあったら良いものとして多く挙げられました。
- 通りの将来像としても、人通りの多さや店舗の活気による平常時の賑わいがある空間、イベントなどの開催による特別な賑わいのある空間の両者をイメージしていることがうかがえました。これは今回の社会実験における活動の場づくりのコンセプトと合致しているといえます。
- 今回の社会実験を通じて、歩行者優先道路化のまちづくりに向けて、活動参加者には一定の理解が得られましたが、個別には、悪天候への対応のほか、にぎわい空間とウッドデッキの位置関係などの空間形成に向けた問題点も挙げられました。

#### (3) 商店街や中心市街地について

- 商店街について、商店街の店舗が元気であることを望む意見、さらに地元商業者との連携・協力についての意見が出されました。
- 現況を鑑み、空き店舗等を活動の場として活用できるようにする等の提案の他、利用しやすい駐車場の確保や歩行者専用道路化の提案などが挙げられました。

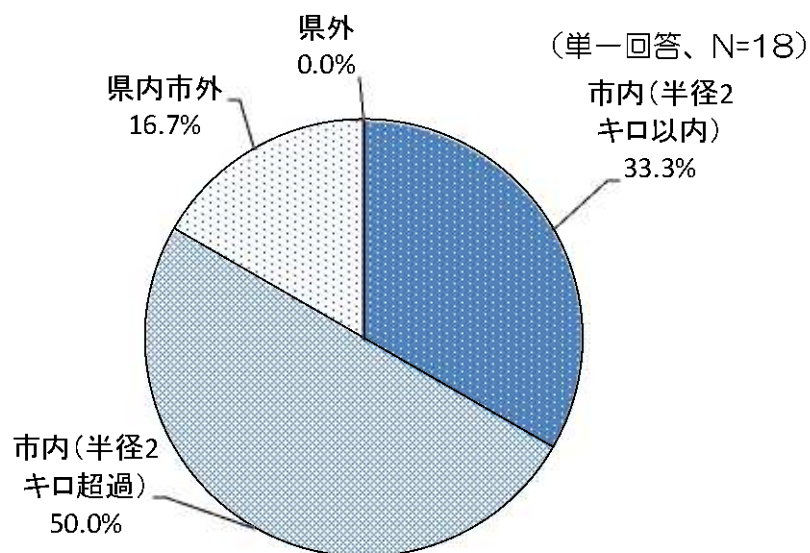
## 4. 調査結果

注：指示に従わない回答（例：単数回答のところ複数回答しているものなど）は無効とし、無回答とともに集計から除外しています。

### 回答者の属性について

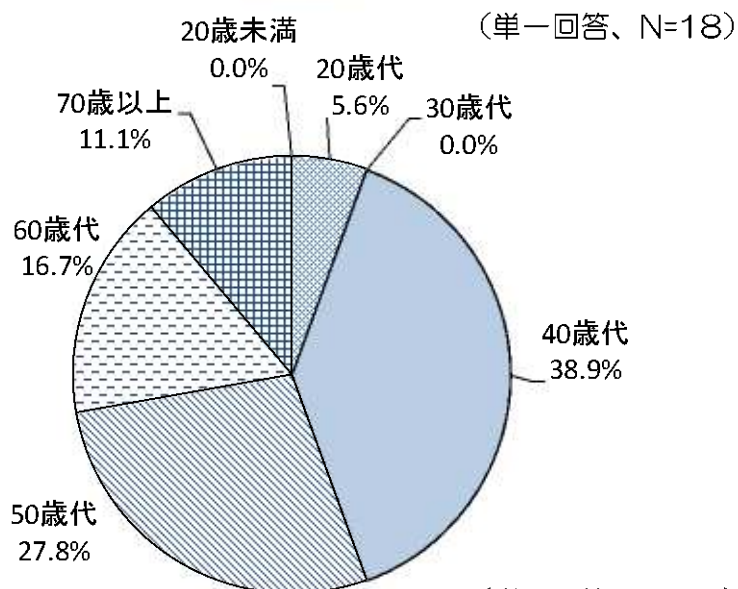
#### 回答者の居住地

- 市内の参加者が8割超を占めますが、市外からの参加者も2割弱ありました。



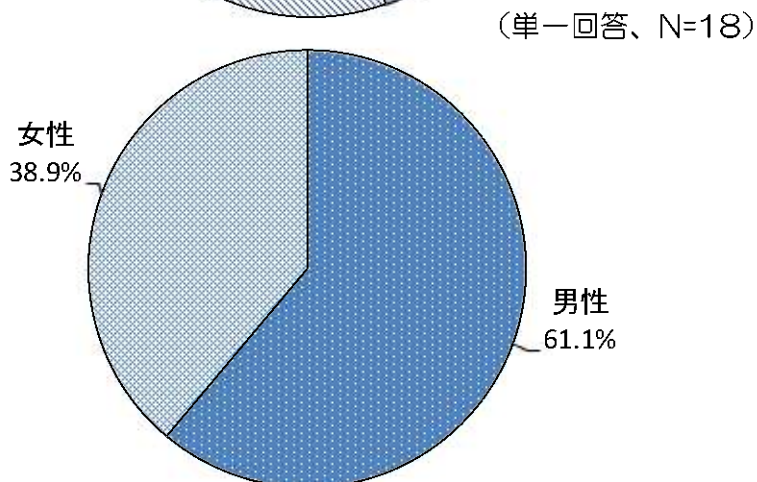
#### 回答者の年齢

- 40歳代で38.9%を占め、次点が50歳代の27.8%さらに60歳代の16.7%と続き、中高年代が大半を占めていました。



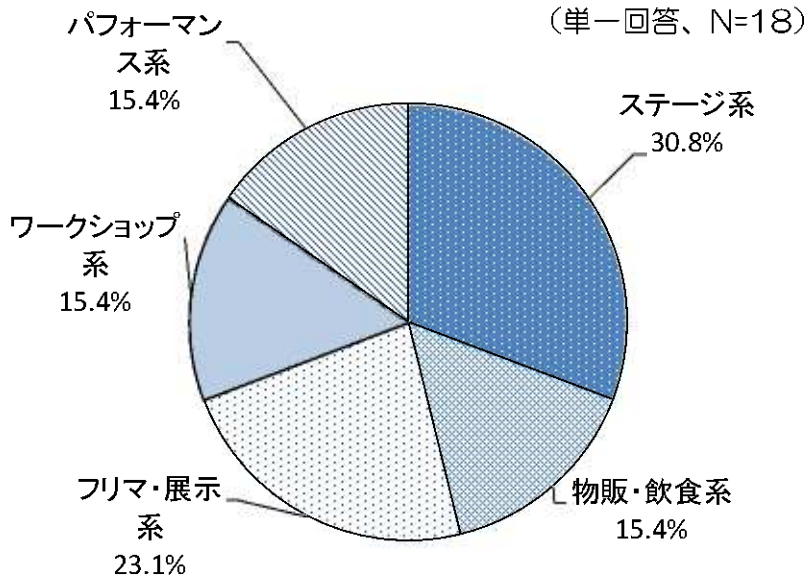
#### 回答者の性別

- 男性が6割強を占めていました。



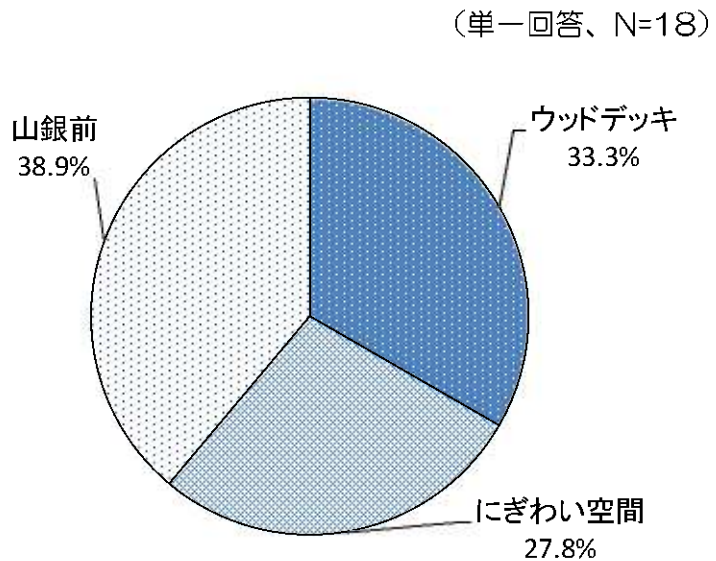
**活動内容**

• 回答者の活動内容を5種に分類し、集計しました。ステージ系が最も多かったですが、各種ともに近い割合でした。



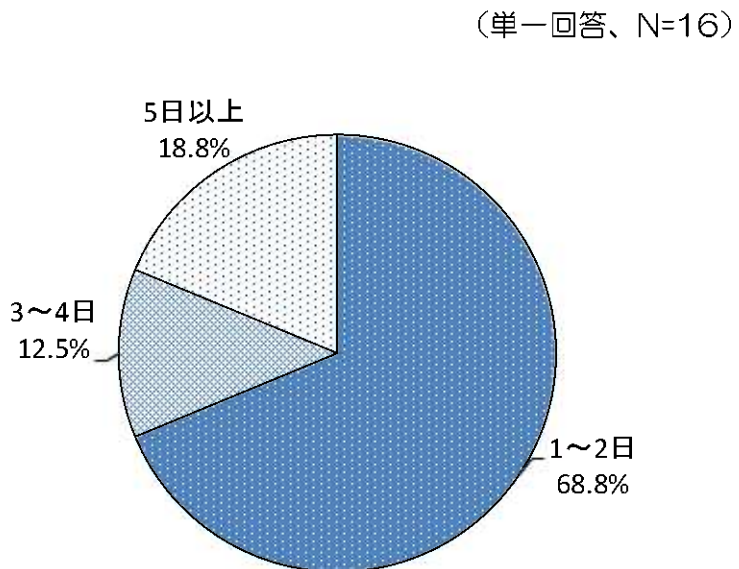
**活動場所**

• 回答のあった活動場所についても、ほぼ同程度の割合に分散していました。(※各活動場所は、周辺部を含みます。)



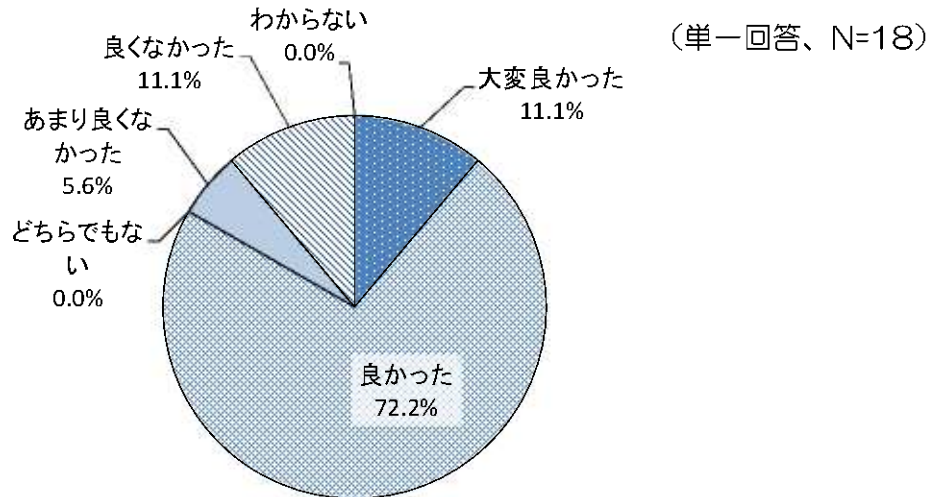
**活動日数**

• 1日または2日の参加が大半でしたが、5日以上参加した方も18.8%おられました。



# 1. 社会実験の評価について

## 問1. 社会実験参加の評価について



・「大変良かった」が11.1%、「良かった」が72.2%と肯定的な意見が8割を超えました。

## 問2. 問1の理由について

(自由記述)

分類	回答	問1の回答	
良かった理由	活動の場としての評価	自分の活動を多くの人に知ってもらえる。	1
		参加する事で、活動の内容を少しでも理解してもらおう事ができてよかった。	2
		来街者に喜んでもらえた。人出が少しさびしい。最終日は悪天候で残念でした。	2
		イベントに参加出来て楽しかった。	2
	参加条件の評価	物品の販売が気楽にできた。(場所代や出展料がいらなかった)	2
		居住地を問わず誰でも自由に参加できた点。	2
	空間としての評価	店内と違い、屋外でゆっくりできるスペースがこれまで無かったので。開放感が気持ちよかった。無料でのんびりできる空間が、街中になかったので、よいと思う。	2
		ふんいきが良い。オープンペースがとても気持ちいい。	2
		出店者の方と仲良くなって、あの空間で過ごせて気持ち良かった。	2
	試みの評価	市街地の活性化の為に新しい試みは良いと思います。できれば古くからの商店街の方の協力(各店で駐車券の発行など)があれば良いと思います。	2
		試みとしておもしろい。	2
	その他の理由	街の車道を制限した時に通行車輛にどう変化(障害)が出るか、商店街と歩行者がどう変わるか、現場確認が出来たこと。	2
		今の徳山の現状が少しわかった。	2
夜のイメージを工夫できたかと思えます。		1	
無回答		2	
良くなかった理由	商店街との連携	商店街の店舗との協力体制ができていない様に感じた。	4
	天候、他の可能性	①天気が悪かった ②保育園、幼稚園児の発表の場を設けたら保護者など沢山の人が来られたと思う。	5
	人出の不足	食品物品販売で参加させていただいたが、人出があまりにも少なく、全く期待外れだった。	5

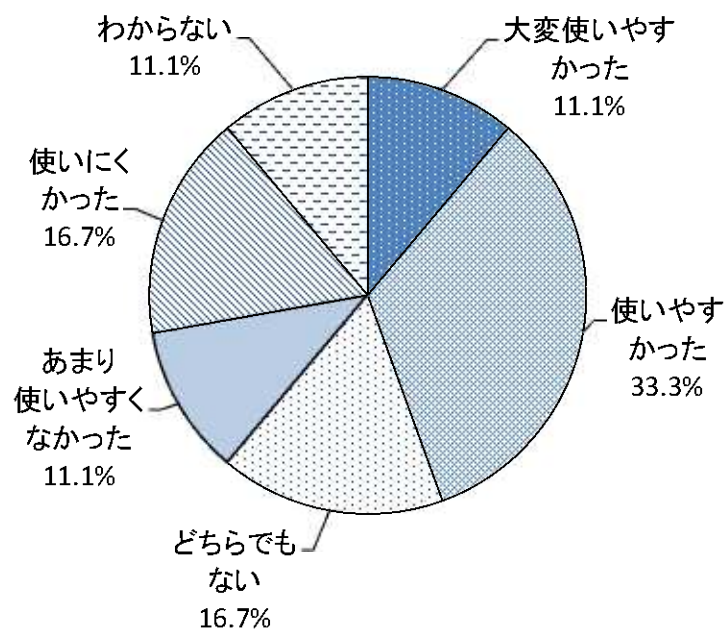
※問1の回答 1:大変良かった 2:良かった 4:あまり良くなかった 5:良くなかった



- 良かった理由としては、「(これまでになかった)活動の場ができたこと」、「参加条件(自由な参加)」、「空間が良かった」、「試みが良かった」などに関する意見が得られました。
- 良くなかった理由としては、「商店街との連携がない」、「天候が悪かったことで集客できなかった」、「人出の不足」などが意見として得られました。
- また、良かった理由の中にも、「商店街との連携」など改善点を示す意見も見られました。

### 問3. 活動スペースの使いやすさの評価について

(単一回答、N=18)



- 「大変使いやすかった」「使いやすかった」と評価する意見が合わせて44.4%で4割を超えた一方で、「あまり使いやすくなかった」「使いにくかった」が合わせて27.8%と3割近くありました。

#### 問4. 空間づくりに関する改善点について

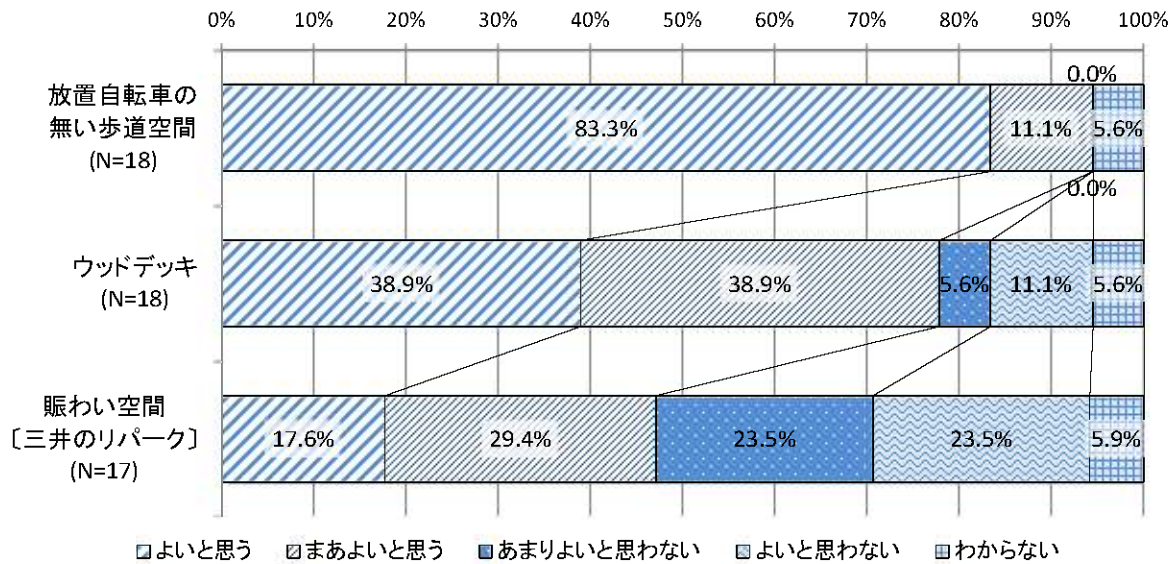
(自由記述)

空間の配置・道路のあり方について	スペースと個所をふやす。PH 通でもできるのでは？ くつろげる広い空間と道幅を故意に狭くしたにぎわいを演出可能な空間が欲しい。演出を考慮すべき。
	ウッドデッキとステージの位置が近ければ通りがかりの人も楽しめる。車を一方通行とすれば、待機スペースが不要でウッドデッキが延長できるかも？
デッキの設えについて	ウッドデッキの床板と床板の間のスキマが広すぎた為、女性用のブーツやパンプスの踵が挟まり靴が壊れてしまった。スキマをなくすことを改善すべき。ウッドデッキの作りが粗雑で歩きにくく、観葉植物、イス、テーブルがぐらつき、非常に使用しにくかった。
天候の変化への対応について	天気に左右されないスペースの確保か、雨での実施場所の準備を行なって欲しい。賑わいに飲食は不可欠。近くのお店の協力が必要。
	日影が全くない時間があったので日よけはほしいですね。
交通の規制について	公共交通機関及び業務車輛以外の通行を遮断してもよいかと思います。
	歩行者天国にすべき。車が気になりました。もっと市民のみなさん注目すべきだと思います。近くに売店とかあればもっといい。
放置自転車について	自転車を貸し自転車などにして、放置自転車を減らすべき。→北九州市参考→一度、市の方、見学に行かれてはどうか？黄色のレンタサイクルが街のいたるところに置いてありますよ。
駐車スペースについて	車を入れるスペースもあってたすかりました
	街に集まる人が少ないのは、無料駐車場がないことと、購買意欲を起こさせる店舗がないからだ。この基本課題を解決しなければ、プロムナードなど整備しても無駄だと思う。
公共交通との連携	電車・バスの深夜便を1本作り、時間を心配せずに楽しめるようになればよい。
その他	市民の意識
	私たちの使わせてもらった所は良かったです。

- ・特に、空間の配置や道路のあり方について言及したものが多く挙げられました。

## 問5. 社会実験の空間づくりの評価について

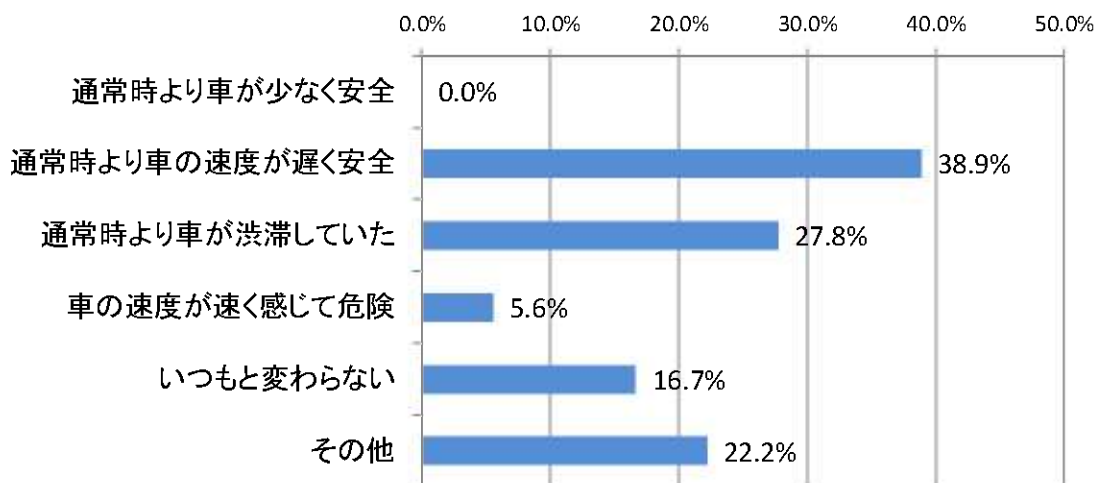
(各項目で単一回答)



- 「放置自転車の無い歩道空間」については「よいと思う」「まあよいと思う」を合わせて94.4%と高い評価を得ました。「ウッドデッキ」も同77.8%と高評価でした。
- 「賑わい空間（三井のリパーク）」については、「よいと思う」「まあよいと思う」を合わせて47.0%となり、「あまりよいと思わない」、「よいと思わない」をあわせた47.0%と同じ割合でした。

## 問6. 社会実験の交通規制の評価について

(複数回答、N=18)



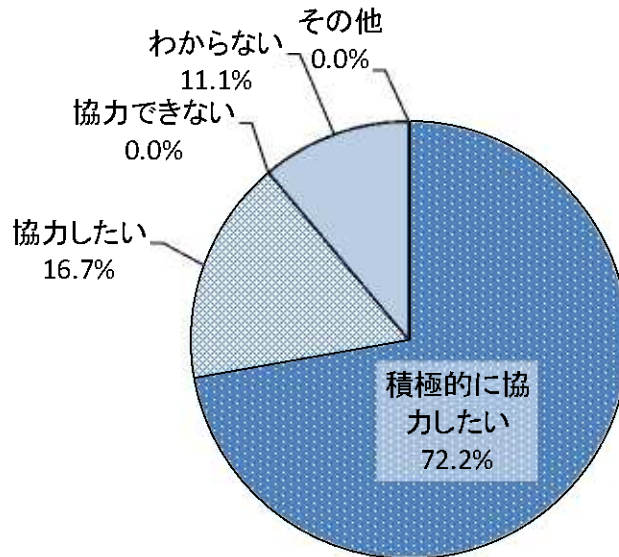
- 「通常時より車の速度が遅く安全」が最も多く、次点として「車が渋滞していた」が多く挙げられました。「通常より車が少なく安全」との意見はありませんでした。交通量は多く感じられたが、緩速化されており安全である印象が全体的に強かったようです。



- その他の内容としては、「スクーターが歩道を走行していた」という報告や、「警備員が多すぎた」といった社会実験特有の意見が見られました。

### 問7. 活動できる空間づくりに対する再協力の意向

(単一回答、N=18)

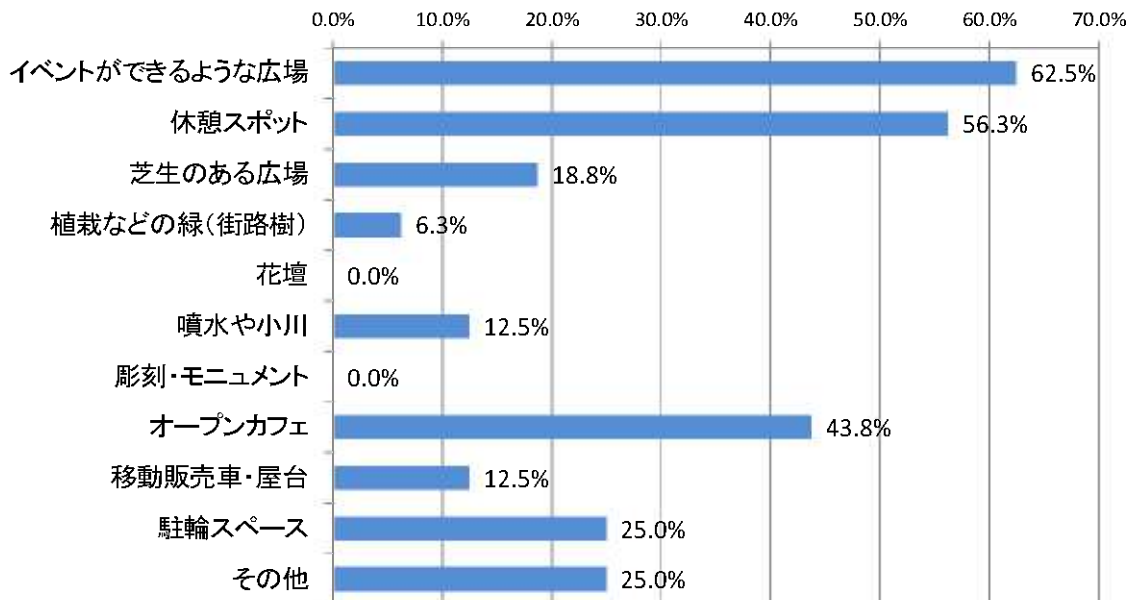


- 「積極的に協力したい」との回答が 72.2%と最も多く、次いで「協力したい」が 16.7%と、合わせると 88.9%と大半を占めました。対して、「協力できない」という意見はありませんでした。

## 2. 歩行者優先道路化のまちづくりについて

問8. 中心市街地の道路空間や沿道空間にあったら良いものについて

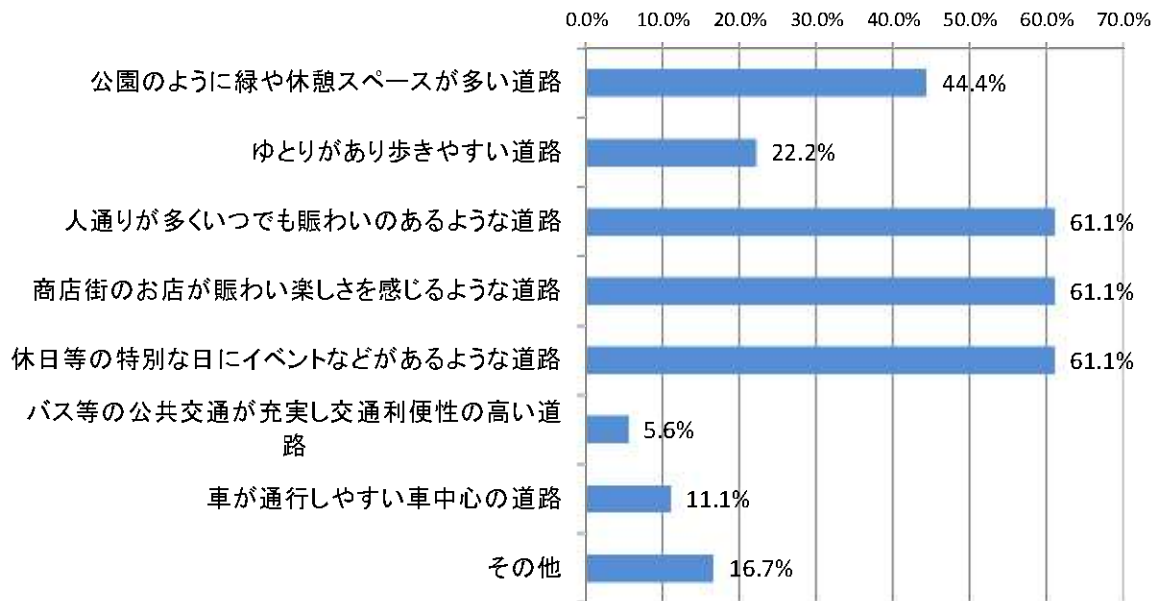
(3つまで複数回答、N=18)



- 「イベントができるような広場」「休憩スポット」が多く、回答者の半数以上の方があったら良いものとして挙げられました。
- 次に、「オープンカフェ」「駐輪スペース」「その他」と続きます。その他の内容は「すてきな店舗」「全ての店舗情報（イベント）を見ることができるバーチャルサイトと案内所（PC）」などが挙げられました。

問9. 中心市街地の将来の道路空間イメージについて

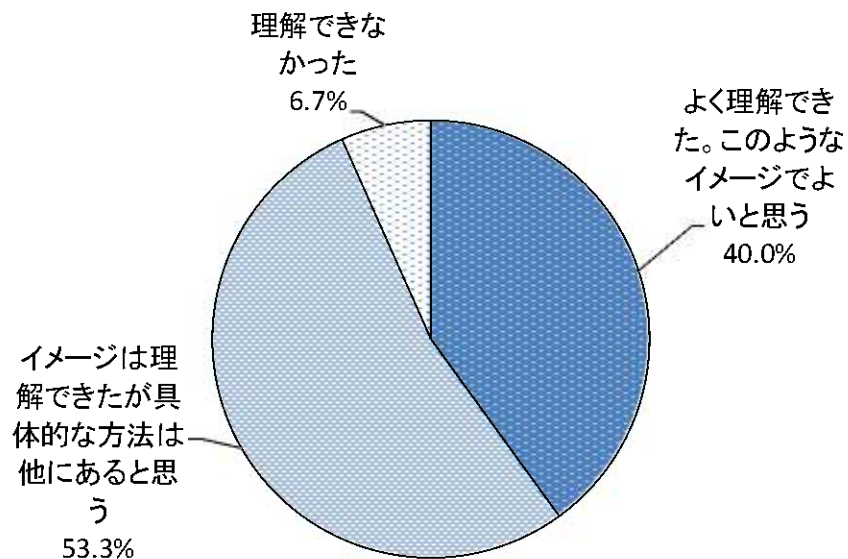
(3つまで複数回答、N=18)



- ・「人通りが多くいつでも賑わいのあるような道路」「商店街のお店が賑わい楽しさを感じるような道路」「休日等の特別な日にイベントなどがあるような道路」が同率で最も多く、6割強を占め、次いで「公園のように緑や休憩スペースが多い道路」が続きました。
- ・「車が通行しやすい車中心の道路」という回答はわずかでした。
- ・全体として、お店が賑わい、人通りがあってにぎわうイメージを望んでいることがうかがえます。

問10. 中心市街地の将来の道路空間イメージへの理解について

(単一回答、N=15)



- ・「具体的な方法は他にもあると思う」という回答が半数近くを占めましたが、「よく理解できた。このようなイメージで良い」という意見も 40.0%を占めました。「理解できなかった」という回答も 6.7%ありました。
- ・具体的な方法としては、「駐車場が増えて、歩道は楽しく歩きやすい環境とする」「車が通らない方が良い」といった回答が見られました。

問 1 1. 今回実施した社会実験に対して、不便を感じたことや改善すべき内容などの意見・要望、また、社会実験の感想や交通安全対策に対する意見など

(自由記述)

- ・多数の意見を頂き、その内容を整理すると下記のように分類できました。

#### (1) 社会実験について

##### ①積極的な評価に関する意見

- ・「ゆっくり走行が実験出来たこと」といった、社会実験(交通規制)そのものを評価する意見がありました。
- ・「ステキなオープンデッキでした。ランチしたり夜は(夏)ビール飲めたら最高です。」など、ウッドデッキによる空間づくりを評価する意見が出されました。
- ・「ライブの後に飛入りでトランペットが始まった。突然ではありましたが、すこしステキな時間でした。そんな空気感が大切だと感じました。」という、空間の使い方に関する評価がみられました。

##### ②改善点に関する意見

- ・「横断歩道を渡る時、いちいち警備員に断りを入れてからじゃないと渡れなかったのが面倒臭かった。」という交通規制に関する課題が挙げられました。
- ・「市民の注目の低さに驚いた。」「3ヶ月前には打ち出し、遅くとも1ヶ月前にはイベント全体のスケジュール作成が必要だと思う」といった PR・告知面での課題が出されました。
- ・その他、「関係者の往来が多く良い印象を持てなかった」「観葉植物が通行の邪魔」「出演者の駐車場を確保すべきと思う」といった意見がありました。

##### ③社会実験の意義や費用対効果に対する意見

- ・「『賑わいづくり』が空まわりし、ムダな支出にならないよう心がけることが必要だと思います。」といった、社会実験の費用対効果への配慮を促す意見もありました。

##### ④今後の取組に対する提案

- 「歩道を使用するのであれば「銀座通り」より「みなみ銀座」の方が広くて使用しやすいのではないか。オープンカフェも休憩スペースもイベントも「みなみ銀座」でできる。車道を片側通行にして空間をつくるのもよいが、今ある空間を利用してもよいのではないか」といった、既存の空間の活用に関する提案が見られました。
- 「誰でも参加できるオープンステージを用意することを検討してみてもは」、「スタンプラリーの店に活動参加者の店も加わってもよかったのではないか。」、「子供達が遊べる遊具などがあれば良いと思う」といった提案がありました。

## (2) 中心市街地・商店街について

### ①商店街の店舗についての意見

- 「商店街の人に理解され、一緒に活動できる環境に」といった、商店街との連携、協力が必要という意見が挙げられました。

### ②中心市街地のまちについての意見

- 「銀座通りは常時歩行者天国を考えてもよいのではないか。「人優先の街」徳山銀座通りの街発展のモデルにつくりあげたい。」といった道路とまちのあり方に関する意見がありました。
- 「数分刻みでバスが到着するのならよいですが、乗客数から考えても採算があわないと思われるので公共交通機関に期待するのは無理。」といった、公共交通についての意見がありました。
- 「ソフト面（イベント等）の充実が不可欠。低額で利用できる活動場所が中心部になれば、郊外に活動場所が移り、とり戻すのが難しくなるのでは？空き店舗が多いが、不動産屋と協力して公共の低額利用はできないだろうか。」といった、空き店舗活用についての意見が出されました。

## (3) その他

- 「若い人の参画、これから若い人が集まる様な街づくりを期待」という意見がありました。
- その他、駅ビルについての意見、駅周辺の交通アクセスについての意見がありました。

- 今回の、あるいは20年前から明らかになっている車問題に、徳山市は何ら有効な手を打って来なかった。その結果が今日。今日、10/28にも銀南街を歩いたが休日店が非常に多い。買物したくなる店もまるでない。今や街とは言えなくなったと思う。
- まちづくりにおいてイメージすることは大事ですが、「アンケート調査用紙」を見るとイメージのみが先行し、現実的なものの見方が欠けているようにも見受けられます。「賑わいづくり」が空まわりし、ムダな支出にならないよう心がけることが必要だと思います。

- 「社会実験」においては、前半平日、市長を含め市の職員、関係者の往来が通常時よりも多く、正確な来街者数のカウントができていないと思われます。
- 現場は市の委託業者の人にまかせている感があり費用が気になるどころでした。座る場所がない。
- ソーラーパネルの設置、充電設備は良いと思いました。
- 歩道を使用するのであれば「銀座通り」より「みなみ銀座」の方が広くて使用しやすいのではないかと。オープンカフェも休憩スペースもイベントも「みなみ銀座」でできる。車道を片側通行にして空間をつくるのもよいが、今ある空間を利用してもよいのではないかと。
- スタンプラリーの店に活動参加者の店も加わってもよかったのではないかと。
- オープンカフェ（30代の若者）、休憩スポット（80～90歳代の高齢者）があるのが良い。
- 観葉植物が通行の邪魔。
- 数分刻みでバスが到着するのならよいですが、乗客数から考えても採算があわないと思われるので公共交通機関に期待するのは無理。
- ウッドデッキがあるから人が集まるのではない。何らかの目的が必要なので、ソフト面（イベント等）の充実が不可欠と思う。
- 駅ビル、市民館、青少年ホームの建替で低額で利用できる活動スペースが一斉に減っているため、中心部の利用は数年単位で落ち込み、さらに寂しくなると思う。代替となる活動場所が中心部になければ、郊外に活動場所が移り、とり戻すのが難しくなるのでは？空き店舗が多いが、不動産屋と協力して公共の低額利用はできないだろうか。
- もっと多くの場所でイベントを同時開催して、参加者を増やして行きたい。学校の吹奏楽部や合唱など、メンバーの多い団体に声かけが必要。その為にも3ヶ月前には打ち出し、遅くとも1ヶ月前にはイベント全体のスケジュール作成が必要だと思う。
- 歩行時に横断するのが面倒臭い。片側だけではなく両側にウッドデッキがあればよかったかも？子どもたちが楽しめるような空間を作る。
- 出演者の駐車場を確保すべきと思う。
- 県内各地でパフォーマンスの練習を行っていて感じた事は、子供達が遊べる遊具などがあれば良いと思う。
- 駐車代金が毎回かかるのはいやですね。片側通行にせずによりやり方はなかったですかね。



参考：アンケート票



## 2. 歩行者優先道路化のまちづくりについておたずねします

問8 周南市の中心商店街において、歩いて楽しい環境づくりを進める上で、街なかの道路空間や沿道空間にあつたらよいと思うものは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○印を)

- |                  |            |             |
|------------------|------------|-------------|
| 1. イベントができるような広場 | 2. 休憩スポット  | 3. 芝生のある広場  |
| 4. 植栽などの緑(街路樹)   | 5. 花壇      | 6. 噴水や小川    |
| 7. 彫刻・モニュメント     | 8. オープンカフェ | 9. 移動販売車・屋台 |
| 10. 駐輪スペース       | 11. その他【   | 】           |

問9 銀座通りなどの周南市のまちなかの通りについて、将来どのような道路になったらよいとお考えですか。(あてはまるもの3つまでに○印を)

- |                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 公園のように緑や休憩スペースが多い道路     | 2. ゆとりがあり歩きやすい道路          |
| 3. 人通りが多くいつでも賑わいのあるような道路   | 4. 商店街のお店が賑わい楽しさを感じるような道路 |
| 5. 休日等の特別な日にイベントなどがあるような道路 | 6. バス等の公共交通が充実し交通利便性の高い道路 |
| 7. 車が通行しやすい車中心の道路          |                           |
| 8. その他【                    | 】                         |

問10 今回の社会実験は、市民の皆さんに歩行者にとって快適で歩きやすく、賑わいのある通りのイメージを知っていただくために実施しましたが、将来の通りのイメージが理解できましたか。2~4 に回答された方は、その理由や他に有効な方法や提案についてお答え下さい。

- |                               |               |
|-------------------------------|---------------|
| 1. よく理解できた。このようなイメージでよいと思う    | 理由や有効な方法・提案など |
| 2. イメージは理解できたが具体的な方法は他ににあると思う | →             |
| 3. 理解できなかった                   | →             |

問11 今回実施した社会実験により、不便を感じたことや改善すべき内容などの意見・要望、また、社会実験の感想や交通安全対策に対する意見などあれば記入してください。

## 最後に回答されたあなた自身についておたずねします

今回の活動内容	活動場所：( ) 活動日：( )			
年齢	1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	
居住地	1. 市内(半径2キロ以内)	2. 市内(1.以外)	3. 県内市外	4. 県外市外
性別	1. 男性	2. 女性		

アンケート調査は以上です。ありがとうございました。